

災害時の廃棄物処理などについて 県産業廃棄物協会県央支部と協定



握手を交わす田村正彦市長（左）と藤原正基支部長

県産業廃棄物協会県央支部（藤原正基支部長と本市は2月8日、「災害時における廃棄物の処理等に関する協定」を締結しました。

調印式は同日、市役所で行われ、藤原支部長と田村正彦市長が協定書を取り交わしました。この協定は、有事の際、災害廃棄物の処理などについて、市が協会支部に協力要請をしたときの連携体制などが盛り込まれており、藤原支部長は「情報共有に努め、市との連携を深めながら災害に備えていきたい」と、意気込みを語りました。

農林業センサスへの尽力高く評価され 松浦善吉さんが農林水産大臣表彰受賞



松浦 善吉さん

統計業務に従事し、優れた功績のあった人を表彰する統計功労者表彰で、松浦善吉さん（78）＝堀切＝が2月4日、農林業センサス調査員として農林水産大臣表彰を受賞しました。

松浦さんは、昭和44年から調査員を務められ、過去10回の調査に携わってききました。また、平成18年からは、市統計調査員協議会会長も務められ、長年、統計業務に尽力されていることが高く評価されました。

海外からの観光誘客の増加を目指して タイ国際旅行博で市内の観光地をPR



来場者にチラシを配る
田村正彦市長（中央）

市は、2月17日から21日までタイ・バンコクで開催された第18回タイ国際旅行博で、市内観光地をPRしました。

旅行博では、東北観光推進機構が出展するブースで市を紹介。初日には、昨年5月に本市を訪れたタイの女優、スークワン・ブルーケンさんと田村正彦市長らがチラシなどを配り、市の魅力をPRしたほか、タイ旅行業協会などを訪問し、今後の観光誘客について意見を交わしました。

はちまんたいHAPPYカップリングで成婚 小谷地さん夫妻 お幸せに



田村正彦市長（手前）から小谷地基晴さん（左）と味鈴さんに記念品を贈呈

出合い成婚祝い金贈呈式が1月28日、市役所で行われ、小谷地基晴さん（33）、味鈴さん（28）

夫妻に20万円分の商品券と（株）の尾から提供された日本酒が贈られました。

小谷地さん夫妻は、平成25年12月に開催された市の出合い支援イベント「はちまんたいHAPPYカップリング」を通じて交際を開始。昨年8月に入籍されました。今後について、小谷地さん夫妻は「笑顔が絶えない楽しい家庭をつくっていきたい」と、笑みを浮かべました。

なお、同イベントを通じて結婚した夫妻は、小谷地さん夫妻で4組目となります。

（株）ローソンと共同で生産 「八幡平ピーマン」販売中



八幡平ピーマン

（株）ローソン（玉塚元一社長と市は、地熱温水による暖房を活用して栽培された「八幡平ピーマン」を3月1日（火）から、県内の

一部のローソン店舗などで販売しています。

「八幡平ピーマン」は、上寄木の地熱温水利用ビニールハウスの改修し、同社と市が共同で実証実験を行ってきました。生産は、企業組合八幡平地熱活用プロジェクト（船橋慶延代表）が行い、室温管理や必要な温水量などのデータを収集・管理。若手農業者の育成と農業による地方創生を目指しています。

価格は税込みで、ローソン店舗では100グラム128円となります。

安代中学校学校林「ふれあいの森」 活動内容を高く評価される



立花賢生委員長（左から2人目）や関係者に感謝状が贈呈されました

安代中学校学校林「ふれあいの森」管理委員会が行う長年の活動が高く評価され、1月30日に知事感謝状が贈呈されました。

同委員会は平成11年に設立。同校の生徒が学校林の下草刈りなどの体験を通して、森に親しむ環境づくりを行っています。

贈呈式は、盛岡市のアイーナで行われ、立花賢生委員長や同校の畠山和君、佐々木誠君（2年）など関係者6人が出席。根子忠美県環境生活部長から感謝状が手渡されました。終了後は「27年度いわて水と緑の交流フォーラム」が開催され、同委員会を含む3団体の事例発表なども行われました。

まきストーブの取り扱いに注意

2月中、市内でまきストーブの取り扱い不注意による建物火災が多発しました。正しい知識を持って安全にまきストーブを使用するため、次のことを心掛けてください。

◎点検・清掃をこまめにする

煙突にすすがたまっていると、火災の原因となることがあります。機器の点検や煙突の清掃をこまめに行いましょう。また、煙突の壁の貫通部には、必ず「めがね石」を設置しましょう。

◎周囲に燃えるものを置かない

まきストーブの周囲で洗濯物を乾かしたり、燃えやすいものを置かないようにしましょう。

◎灰の処理は正しく行う

灰をごみ箱などに入れると、残り火で火災となる危険性があります。灰を処理する際は、完全に火が消えたのを確認し、ふたのある不燃性の箱に入れましょう。

◎もしものときに備えて

まきストーブの周りに消火器や水バケツなどを準備しましょう。

義援金 ありがとうございます

（1月30日までの受け付け分）

◆東北地方太平洋沖地震災害義援金

銀行振り込み（表記は通帳記帳のとおり）
▽3万円 ヒロナカ ナオコ

◎市義援金受付専用口座

▼岩手銀行平舘支店（普通）2043429
▼北日本銀行平舘支店（普通）7040775
▼盛岡信用金庫西根支店（普通）0279231
▼新岩手農協西根中央支所（普通）0018889

■口座名義「東北地方太平洋沖地震災害義援金 八幡平市会計管理者」
※窓口振込手数料は無料です。